

名 取川の河口付近に位置する閉上地区に2020年に開館した伝承施設。来館者と地元民が、震災や防災を通して交流・連携する場を目指しています。建物からは名取川、貞山運河、河口の海を眺められ、普段の美しさからは考えられないほど牙をむいた震災当時の姿を想像してみてください。

館内では町を襲った津波の様子や海上で津波を乗り越える巡視船から撮影された映像、「津波の真実」と題した住民の証言を集めたパネルを展示。震災以前の閉上の町並みを再現したジオラマ模型や復興のあゆみも詳細な資料で語られます。また過去多くの自然災害に見舞われた経験を生かし、天災の被害を最小限に抑える助となるよう、防災の知識も発信。防災教育の展示ではハンズオン体験として「水圧体感ドア」や「水圧を感じるゲタ」を設置。身をもって体験しながら防災を学べる貴重な機会が提供されています。



復興へのあゆみを記録したパネル展示。また閉上に訪れたら併せて地域を巡ってほしいとの思いから、名取市の魅力を詰め込んだ散策マップも紹介。昔と今の地域情報を知ることができる場所となっている



コミュニティスペースでは、平成26年(2014)に神戸大などが住民らと協力して制作したジオラマ模型を展示している。津波に見舞われる前の閉上の町を再現。住宅や店に思い出を記したプレートが立てられている



水深30cmの場合にどれくらいドアが重くなるのか体験できる「水圧体感ドア」。ひざ下の水深なのに、かかる水圧はおよそ36kg。大人の手でも数10cmしか開くことができず、いかに避難が困難かを示してくれる

●なとりし
名取市

●なとりしんざいふつこうでんしょうかん
名取市震災復興伝承館

地域の体験を知り、防災教育へとつなげる

名取市の被害状況

- 最大震度 6強
- 浸水面積 27km²
- 最大浸水深 8.5m
- 全壊 2,801棟
- 半壊 1,129棟
- 一部損壊 10,061棟
- 死者 965人
- 行方不明者
- 負傷者 208人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示
交流拠点

車椅子OK

施設DATA

●なとりしんざいふつこうでんしょうかん
名取市震災復興伝承館

☎022-393-6520 MAP P115C4

📍名取市閉上東1-1-1
🚗仙台東部道路名取ICから車で5分
🕒9時30分～16時30分(12～3月は10～16時)
🔥火曜(祝日の場合は翌日)
🆓無料
🅐あり(大型バス:あり)
<https://www.natori-denshoukan.jp>

考えてみよう

Q1 仙台市の南東に位置し、太平洋に面した名取市。なかでも、海沿いに広がる閉上地区は、昔から住民たちの間である話が信じられていました。それが避難の遅れにつながったのではないかといわれ、教訓として引き継がれています。その話とはどんなことでしょうか?

A1 「遠浅の閉上地区には津波が来ない」と信じられていた。震災後はハザードマップの作成などに、教訓として生かされている。

注①出典:東日本大震災名取市の記録,平成26年10月,名取市 注②出典:記録で知る被災,2020年5月30日,名取市震災復興伝承館